

メタバース（仮想空間）の活用に向けた取り組みについて ～「入行予定者向け宇都宮市セミナー」の開催～

足利銀行（頭取 清水 和幸）は、DX推進の取り組みの一環として、宇都宮市と連携し、「メタバース（仮想空間）」を活用した「入行予定者向け宇都宮市セミナー」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、技術の進歩や通信環境の整備、オンラインコミュニケーション需要の高まりから、メタバースの活用が活発になっています。企業においても、社員教育や社内イベント、対顧客向けのセミナーやメタバース支店など、多くの活用事例が見られます。

本件は、当行における新たなデジタルチャネルとしてのメタバースの可能性について、多面的に検証するものであり、まずは、当行職員など関係者の体験を通じて、本格活用に向けた情報収集を進めてまいります。

当行では、地域の持続的成長と地域経済の活性化に向けて、地方公共団体との連携を通じ、IT・デジタルを活用した新たな価値の創造に取り組んでまいります。

記

1. セミナーの概要

名 称	入行予定者向け宇都宮市セミナー
開催日	2023年12月18日（月）
内 容	【テーマ】『宇都宮ブランド戦略』について 【講師】宇都宮市総合政策部人口対策・移住定住推進室 宇都宮市の魅力や、子育て・暮らし等の各種施策の紹介
参加者	2024年度入行予定者（約100名）、本部分行員（DX戦略室、人事部）
開催方法	・TOPPAN株式会社の提供するメタバース空間「メタパ※」を利用し開催します。 ・参加者はスマートフォンから「メタパ」の当行専用ルームにアバターで参加し、セミナーを聴講するほか、参加者同士のコミュニケーション（テキスト・音声チャット）を行います。

※TOPPAN 株式会社（代表取締役社長 齊藤 昌典）が提供するメタバースプラットフォームであり、仲間をつくり、仲間と集まれる仮想空間（メタバース）です。

2. 検証観点

- ・入行予定者の世代とメタバースの親和性（利用ニーズ、銀行の取り組みの評価等）
- ・セミナー運営における課題抽出（コンテンツ作成、システム操作等）

以 上

(参考) メタバース空間「メタパ」のセミナールームイメージ



「メタパ」はスマホ・タブレットアプリ、PCから、アバターを利用して仮想空間内でコミュニケーションをとることができます。「メタパ」内では、人が集まる賑わいや、友達や家族と楽しむショッピングなど、リアルとバーチャルを融合した新しい体験が可能です。